この財産目録は、平成23年度内閣府において実施された特定非営利活動法人の会計の明確化に関する研究会の報告書から抜粋しています。「特定非営利活動法人の会計の明確化に関する研究会報告書」は内閣府のホームページで公表されています。考え方や記載方法等の詳細はそちらをご覧ください。
[アドレス http://www.npo-homepage.go.jp/kaigi/kaikeimeikaku-kenkyuu]

登記事項証明書の法人成立の年月日を記載してください。 日付ではなく、「成立の日現在」と記載することもできます。

## 財産目録

××年×月×日現在

法人の名称 特定非営利活動法人 〇〇〇〇〇

(単位:円) I 資産の部 1. 流動資産 口座番号の記載 基本的に貸借対照表上の 現金預金 は不要。 手元現金  $\times \times \times$ 金額と同じ金額を記載する。 ××銀行普通預金  $\times \times \times$ 未収金 ××事業未収金  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 流動資産合計  $\times \times \times$ 2. 固定資産 (1) 有形固定資産 什器備品 パソコン1台  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 応接セット  $\times \times \times$ 歴史的資料 評価せず 金銭評価ができない資産  $\times \times \times$ については「評価せず」とし 有形固定資産計  $\times \times \times$ て記載できる。 (2) 無形固定資産 ソフトウェア 財務ソフト  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 無形固定資產計  $\times \times \times$ (3) 投資その他の資産 敷金  $\times \times \times$ ○○特定資産 ××銀行定期預金  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 投資その他の資産計  $\times \times \times$ 固定資産合計  $\times \times \times$ 資産合計  $\times \times \times$ Ⅱ 負債の部 1. 流動負債 未払金 事務用品購入代  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 預り金 源泉所得税預り金  $\times \times \times$  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 流動負債合計  $\times \times \times$ 2. 固定負債 長期借入金  $\times \times \times$  $\times \times \times$ ××銀行借入金  $\times \times \times$  $\times \times \times$ 固定負債合計  $\times \times \times$ 負債合計 正味財産  $\times \times \times$